

岡 歯 会 報



巻 頭 言 公益法人改革における支部の将来 <p 1>

県歯報告 「支部・本会連絡協議会」開催報告 <p 9>

レセプトオンライン化説明会 開催報告 <p 13>

2010 2 vol.757

岡山県歯科医師会



目 次

巻頭言 公益法人改革における支部の将来

…………… 岡山県歯科医師会都窪支部 支部長 矢尾 尚武	1
Open the 理事会	2
岡山県警察歯科医会 第8回警察歯科医会全国大会報告	8
県歯報告 「支部・本会連絡協議会」開催報告	9
レセプトオンライン化説明会 開催報告	13
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (66)	14
社会保険部 第8回 社会保険部検討委員会報告	16
岡山県医療連携体制推進研修会のご案内	17
学術部 報告	17
平成21年度生涯研修セミナー（徳島会場：12月6日）に参加して	18
公衆衛生部 財団法人8020推進財団 学術集会 第7回フォーラム 8020に参加して	19
岡山県歯科保健優良校等表彰式	20
リレー随筆 「オオクワガタと私」 高宮 努（岡山支部）	21
岡山県歯科衛生士会からのお知らせ	22
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日（2月・3月）	22
岡山大学公開講座 摂食・嚥下リハビリテーション従事者研修会初級コース（第6回）開催のお知らせ	23
お知らせ 中国四国厚生局岡山事務所 酸素の購入価格に係る届出について	24
医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について	24
訃報	25
会員異動	25
2月の収納金	26
12月 会の動き	26
2月・3月 本会の予定	27
2月・3月 支部の予定	28
こちら編集室	28

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 岡山支部 三浦 晰 先生

■表紙作品 「配 列」 美咲町大埴和西
勝・英支部 浅野 征大 先生



公益法人改革における支部の将来

岡山県歯科医師会 都窪支部

支部長 矢 尾 尚 武

昨年10月の終わり頃、医学史を熱心に研究されている都窪医師会のある先生から「大正14年3月10日に都窪郡歯科医師会が、内務省より認可された資料を見つけました」というお電話を頂きました。後日、その資料である岡山県都窪郡役所の都窪郡治誌（大正十五年十月二十五日発行）のコピーが送られて来て、それを読みますとそこには「都窪郡歯科医師会 大正九年四月内務省令第七号に則り設立計画中の所遂に其の機熟し大正十四年三月十日設立を認可せられ専ら歯科医事衛生の普及発達につとめつつあり」と記載がありました。その他の記載には最近年度における収支等が記載されており、前身の団体があってそれが正式に認可されたことを物語っていました。定かではありませんが、大正10年頃に前身の団体が出来ていたのではないかとということも後で調べると判りました。

大正10年代は思い馳せるにも遠い時代ではありますが、その時代から80数年間、現在まで郡の分離、統合等によりその地域の変化や第2次世界大戦後、岡山県歯科医師会都窪支部という任意団体に形態を変えながらも地域の歯科医師会として継続してきました。

そして時代は再び廻り、3年後に迫った社団法人改革（公益性の高い公益社団法人と公益性の低い一般社団法人に分かれる等の改革で、多くの業界団体は一般を選択する可能性が大と言われています）では現在、社団法人を取得している支部は、公益もしくは一般社団法人を選択すること、そして現在、社団法人を取得していない県歯の支部は、3年後までに公益か一般社団法人を取得するか、あるいはそのまま任意団体の形を取っていくかを選択しなければいけないことになっています（日歯広報2009.12.15）。

しかし、任意団体では支部の独立性が保たれず、今日まで先人達から続いてきた地域の歯科医師会としての活動に自由度が保たれなくなるのではという懸念と、会計が上部組織（県歯）と一体となるということでも窮屈さを感じます。昨年の12月の支部長・役員連絡会議でも、県歯執行部から任意団体の支部は独立をするようにとの示唆がありましたので、私も都窪支部を現在のような活動ができる支部として継続していくには、3年後に独立した社団法人（一般）を目指すようにしなければいけないのではと考えるようになっています。

しかしながら、このことは都窪支部だけが任意団体から社団法人へあるいは他支部よりもいち早く社団法人へということではなく、県歯、各支部が十分協力して全支部が時を同じくして新しい社団法人に移行することが大事なことはないかと思っています。それによって、未来に続く新しい岡山県歯科医師会の「かたち」ができると思っています。

県歯のご指導と全支部が時間を掛けて勉強し、周りの状況を見つめつつ、検討を重ね3年後には新たな岡山県歯科医師会の旅立ちとなる日が来ることを期待しています。

Open the 理事會

羅針盤

会 長 酒井 昭則



「ハイチ大地震」

死者10万人以上といわれているハイチに日本からも自衛隊やAMDAなどの援助隊がさまざまな形で出向いているようです。何を称して復興というのかは分かりませんが、元々が後進国である為に衛生的にも経済的にもなかなか難しい現状であると感じています。

しかし、こういった形での先進国の支援を通して自国では気づかなかった事や全く違った価値観をハイチの国民が知る事により、国全体の底上げの気運になればと願っています。

復興と同時に先進国の知恵や技術に触れ合うことにより、ハイチの発展につなげてほしいと心の底から願います。「禍を転じて福となす」となることを念じてやみません。

平成21年度 第30回
平成21年12月3日(木)
18:30~20:36

1. 会長挨拶

岡山市の四師会で、看護協会会長が言っておられましたが、来年の参議院選挙は地元には阿部さんがいるので自民党で戦いたいが、中央は民主党から出馬？といった股割状態になって困っていると言うお話しでした。日本医師会の会長選は、民主党支持の茨城県の会長と現会長との一騎打ちになるようです。この結果如何では医療界の雰囲気も大きく変わるのではないかと考えています。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 常務理事会 11月26日(木)
- (2) 広報部編集委員会 12月2日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 都道府県歯科医師会事務長事務連絡会
11月25日(水)
- (2) 職業紹介責任者講習会 11月26日(木)
- (3) 社保支部講習会
11月27日(金)【都窪】、30日(月)【倉敷・児島】、
12月1日(火)【笠岡】、2日(水)【新見・玉野・
吉備】、3日(木)【勝・英・津山・小田】
- (4) 「警察歯科医会ブロック別研修会」資料作成・打合せ 11月28日(土)
- (5) 日学歯 北海道学校歯科保健研修会
11月28日(土)
- (6) 岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会講師懇親会 11月28日(土)
- (7) 岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会
11月29日(日)
- (8) 日学歯 学校歯科医基礎研修会(北海道)
11月29日(日)
- (9) 岡山市四師会懇親会 11月29日(日)
- (10) 岡山県老人クラブ連合会「健康づくり・介護

予防リーダー養成講習会」 11月30日(月)

- (1) 日学歯 PR対策委員会 12月2日(水)
- (2) 岡山市歯科医師会忘年会 12月2日(水)
- (3) 岡山産業保健推進センター運営協議会
12月3日(木)

〔学院報告〕

- (1) 就職状況 43名中、32名内定

〔事務局報告〕

- (1) 協会けんぽよりジェネリック促進の為の来年度事業について面会希望

社保対応

- (2) 基金・連合会よりレセプトオンライン請求に関する免除等の説明資料を持参
- (3) 県施設指導課より医療機能情報の法定報告の会員周知依頼あり

承認

〔その他〕

- (1) 会員アンケート 428通回答あり

3. 行事予定

本会行事 50件
学院行事 9件
国保組合行事 3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山県歯科衛生士会より新年会の開催と臨席依頼について

竹下教務部長

日 時 平成22年1月9日(土)
18:30~20:30

場 所 メルパルク岡山

- (2) 日本学校歯科医会「学校歯科医生涯研修制度」における基礎研修会への受講者推薦について

受講者推薦はなし

日 時 平成22年1月14日(木)
13:00~16:50

場 所 日本歯科医師会館 1階 大ホール
推 薦 3名以内

- (3) 玉島歯科医師会より新年会の開催と会長出席依頼について

酒井会長

日 時 平成22年1月16日(土) 19:00

場 所 「子 元」

- (4) 公明党岡山県本部より「第10回公明党新春のつどい」の開催と出席依頼について

連盟対応

日 時 平成22年1月31日(日) 13:00

場 所 岡山プラザホテル 4階 鶴鳴の間

- (5) 逢沢一郎年始会の開催と出席依頼について

連盟対応

日 時 平成22年1月5日(火) 15:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (6) 平成21年岡山大学歯学部謝恩会の開催と出席依頼について

酒井会長

日 時 平成22年3月25日(木) 19:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

4階 フェニックス

- (7) 歯科医療を守る国民運動推進本部より支援・協力依頼について

支援・協力なし

〔検討事項〕

- (1) 「第38回産業歯科医研修会」(平成22年度)について

開催承認(6月~8月中位に)

- (2) 本会入会申込みについて

準会員 ^{なかしま}中嶋 ^{ひろたか}浩貴(和気支部)

承認

- (3) レセックのデモの日程について

5. 閉 会(西田常務理事)

今日の視点(南哲之介)

今年の流行語大賞に決定した「政権交代」が実現して3ヶ月が経過した。

政権交代と共に、事業税の導入、特措法の廃止の議論がなされている。いずれも可処分所得の大

幅な減額につながるもので、成り行きを注視すると共に、積極的な働きかけが必要である。

レセプトオンライン化の全貌がようやく見えてきた。今まで県歯執行部からは、詳細が解るまで待つてほしいとの意向であったが、今、会員それぞれの判断で対応が問われている。

平成21年度 第31回
平成21年12月10日(木)
18:30~20:42

1. 会長挨拶

本日の新聞で、インフルエンザ予防接種を孫に注射した医師の記事を目にしました。優先順位があるので違法なのかもしれませんが、内部からの告発があったのでしょうか？

従業員とはしっかりとした信頼関係を構築しておく事が大切とあらためて感じています。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 総務部調査事業部会 12月8日(火)
- (2) 広報部編集委員会 12月9日(水)
- (3) 「警察歯科医会ブロック別研修会」資料作成・打合せ 12月9日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 社保支部講習会
12月4日(金)【玉島】、9日(水)【和気】
- (2) 岡山県歯科保健優良校等表彰式 12月5日(土)
- (3) 警察歯科医身元確認研修会 12月5日(土)
- (4) 大阪歯科大学岡山県同窓会平成21年度懇親会
12月5日(土)
- (5) 都窪支部忘年会 12月5日(土)
- (6) 平成21年度生涯研修セミナー（四国地区）
12月6日(日)

(7) 警察歯科医会ブロック別研修会【北部】

12月10日(木)

〔事務局報告〕

- (1) 株式会社JCR 来会 オゾンエアクリアの説明会の実施の可否 岡山市歯会は理事会で実施

3. 行事予定

本会行事 48件
学院行事 11件
国保組合行事 3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 石井まさひろ新年祝賀会の開催と参加依頼について

連盟対応

日 時 平成22年1月9日(土)

11:00~13:00

場 所 岡山プラザホテル 4階 鶴鳴の間

- (2) 岡山県医師会平成22年新年祝賀会の開催と臨席依頼について

藤井副会長

日 時 平成22年1月16日(土)

17:00~19:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

4階 フェニックス

- (3) 愛媛県歯科医師会より選挙規則の恵送依頼について

承認

〔検討事項〕

- (1) レセプトオンライン説明会について

資料修正 次回再検討

日 時 12月25日(金) 19:30

場 所 岡山プラザホテル

- (2) 本会会館使用申込について

いずれも承認

①日時 平成22年3月6日(土)

17:00~22:00

主催 CLUB・S（清水裕雄先生）

②日時 平成22年3月13日(土)

19:00~22:00

主催 松本歯科大学

5. 閉会(平岩理事)

今日の視点(東原慶和)

F M倉敷で5月12日から11月12日までの半年間、毎週木曜日3時から15分間放送致しました『小さな歯から 歯ッピー・Life』が無事終了致しました。ご協力下さいました倉敷・都窪・児島・玉島・吉備の先生方には、心より御礼を申し上げます。

先日、全収録CDを鈴木常務理事と矢吹広報部参事に聞いていただきましたところ、出演された先生方のトークレベルの高さと内容の充実に驚かされていました。

15分間の番組に真剣に取り組んでくださった倉敷地区の先生方の絶妙なトークを、皆さんも是非一度聞いてみて下さい。

※CD貸し出しに関するお問い合わせは、事務局・草場まで

**平成21年度 第32回
平成21年12月17日(木)
18:30~21:03**

1. 会長挨拶

急に寒くなって来ましたが、来週のレセプトオンライン説明会をよろしく願います。

アメリカではタイガーウッズのスキャンダルが発覚して大騒ぎになっていますが、結婚契約というのがあって10年間うまくいったら10億などという話題もありました。情の欠片も感じられなくて、想像も出来ないアメリカ社会の一端を垣間見ているようです。

2. 報告

〔各部委員会〕

- (1) レセプトオンライン化対策特別委員会
12月15日(火)
- (2) 広報部編集委員会 12月15日(火)
- (3) 文化事業部会打合せ 12月15日(火)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 8020推進財団学術集会「第7回フォーラム」
12月12日(土)
- (2) 児島歯科医師会忘年会 12月12日(土)
- (3) 井原支部忘年会 12月12日(土)
- (4) 九州歯科大学岡山県同窓会平成21年度忘年会
12月13日(日)
- (5) 岡山大学歯学部教授会 12月14日(月)
- (6) 社保研修会 12月14日(月)
- (7) 第17回日本プライマリ・ケア学会岡山支部学術大会準備委員会 12月15日(火)
- (8) 個別指導 12月16日(水)
- (9) 日学歯 理事会 12月16日(水)
- (10) 警察歯科医会ブロック別研修会【西部】
12月17日(木)

〔その他〕

- (1) 事務局忘年会(学院・国保・本会)
12月11日(金)
- (2) 社会保険部検討委員会・忘年会 12月12日(土)

〔学院報告〕

- (1) 関係各位に運営委員会のご案内を配布

〔事務局報告〕

- (1) 江田五月参議院議長が次期参院選の出馬挨拶
に来会

3. 行事予定

本会行事	39件
学院行事	11件
国保組合行事	3件

4. 協議

〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山ヤクルト販売より「平成22年岡山ヤクルト

YL・YB新年総会」への祝電依頼について

承認

日 時 平成22年1月8日(金) 14:00

場 所 岡山県総合福祉会館

1階 大ホール

- (2) 平成21年度第2回中国・四国地区歯科医師会
会長、日歯代議員合同会議の開催と出席依頼
について

三役出席

日 時 平成22年1月23日(土) 15:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

3階 ルビー

- (3) 日本歯科医師会より「標準的な成人健診プロ
グラム・保健指導マニュアル説明会」の開催
と出席依頼について

平岩理事 出席

日 時 平成22年1月27日(水)

14:00~17:30

場 所 歯科医師会館 1階 大会議室

- (4) 岡山県国民健康保険団体連合会より診療報酬
等支払運営委員会の開催と派遣依頼について

藤井副会長 出席

日 時 平成22年2月4日(木) 14:00

場 所 岡山県国保会館 4階 会議室

委 員 藤井副会長

- (5) 平成21年度日本歯科医師会歯科医師青色申告
会全国連合会評議員会の開催と出席依頼並び
に展示資料提供依頼について

医療管理対応 南 理事 出席

日 時 平成22年2月5日(金)

14:00~16:00

場 所 歯科医師会館 1階 大会議室

〔検討事項〕

- (1) 本会会館使用申込について

承認

日 時 平成22年3月20日(土)

19:00~22:00

主 催 松本歯科大学

※前回理事会提出の3月13日(土)の変更

- (2) レセプトオンライン説明会について

本会用 PP資料 検討

日 時 12月25日(金) 19:30

場 所 岡山プラザホテル 4階 鶴鳴の間

5. 閉 会 (小林理事)

今日の視点 (西岡宏樹)

社保講習会「CHANGE」開催にあたり各支部に
は大変お世話になりました。内容については会員
から賛否両論ありましたが、今回は診療の広がり
を提示したものであって、決してこの通り請求し
なくてはならないというものではありません。ご
指摘については今後、一考の余地があることは
重々承知しておりますが、その上で検討委員会と
してあえて提示したことの意をお酌みとりいただ
き保険請求にご活用いただければ幸甚です。今後
も会員の目線で、会員益につながる講習会を継続
していく所存です。

平成21年度 第33回

平成21年12月24日(木)

18:30~20:36

1. 会長挨拶

机上配布しているデンタルタイムス21の中に徳
島県の保険医停止記事が掲載されていますが、私
は固有名を出しての社会への謝罪には違和感を覚
えます。これに関して率直なご意見があればお聞
かせ下さい。本当に強い人は、恐怖を感じるがそ
の恐怖に耐えられる人のことを言うのではないで
しょうか。

1年間お世話になりました。役員はじめ事務局
のお陰、有難うございました。

本年の最終の理事会，よろしくお願いします。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 12月17日(木)
- (2) オンライン化対策特別委員会 12月18日(金)
- (3) 学術部正・副委員長会 12月21日(月)
- (4) 総務部調査事業部会移動委員会 12月22日(火)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 支部・本会連絡協議会 12月19日(土)
- (2) 本会・関連団体役員合同懇談会 12月19日(土)
- (3) 支払基金幹事会 12月21日(月)
- (4) 支払基金幹事会懇談会 12月21日(月)
- (5) 中国地方社会保険医療協議会岡山県部会
12月22日(火)
- (6) 岡山県地域・職域保健連携推進協議会
12月22日(火)
- (7) 健康おかやま21推進会議 12月22日(火)

〔学院報告〕

- (1) 本会・関連団体役員合同懇談会 12月19日(土)

〔国保報告〕

- (1) 平成22年度保健事業第2回小委員会
12月18日(金)
- (2) 本会・関連団体役員合同懇談会 12月19日(土)

3. 行事予定

本会行事	54件
学院行事	15件
国保組合行事	1件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 「衆議院議員あべ俊子を囲む新春の集い」の
開催と参加依頼について

連盟対応

日 時 平成22年 1月30日(土)

18:00～20:00

場 所 津山鶴山ホテル(鶴の間)

- (2) 岡山県警音楽隊「第16回ふれあいコンサート」
の開催と出席依頼について

日 時 平成22年 1月23日(土)

14:00～16:00

場 所 岡山市民会館

〔検討事項〕

- (1) 第109回都道府県会長会議の開催予告について
酒井会長

日 時 平成22年 2月26日(金)

14:00～17:00

場 所 歯科医師会館 大会議室

- (2) 本会会館使用申込について

承認

日 時 平成22年 2月13日(土)

13:00～22:00

主 催 岡山市内歯科医師会連合会

- (3) レセプトオンライン説明会について

日 時 12月25日(金) 19:30

場 所 岡山プラザホテル 4階 鶴鳴の間

- (4) 平成22年度岡山大学歯学部臨床教授等の推薦
について

小林理事(継続)

締 切 平成22年 1月 8日(金)

5. 閉 会 (西岡理事)

今日の視点(小林清司)

本日はクリスマスイブ。本年最後の理事会であり，主にレセプトオンライン説明会について協議された。

原則オンライン請求から，原則電子レセプト(CD-R等)による請求へと改正されたものです。種々の免除や猶予あるいは補助制度があり，各先生方で状況が違いますが，熟慮の上で対応の程よろしくお願い致します。

個人的には，まずは電子レセプト(CD-R等)による請求を準備し，その後オンライン請求へと移行する必要があるかと思っております。

第8回警察歯科医会全国大会報告

11月14日(土)上記大会がANAクラウンプラザホテル新潟において(社)日本歯科医師会主催、(社)新潟県歯科医師会主管で400名を超える参加者のもと開催された。

この大会は毎年全国の警察歯科医会の歯科医師、警察関係者などが参加して行われており、本会より西田警察歯科医会専務理事他計3名が参加した。

今年は「身元確認における警察歯科医の役割」をメインテーマとして「ITを活用した身元確認に関する将来への提言、大規模災害・事故への対応」をテーマとしたシンポジウム、新潟大学医歯学総合研究科法医学分野 山内春夫教授による特別講演「死因究明センターとプロフェッショナル・オートノミー 無色透明なフィルターと3つを求めて」、他ポスター11題が発表された。

シンポジウムにおける提言・口演で災害時における身元確認を支援する方法として千葉県警察歯科医会による「身元確認検索ソフト」、群馬県警の「口内法X線画像の自動照合」、新潟県歯科医師会などが行った「歯科情報(レセプト)による身元の絞込みに関する評価実験」などITを活用した新しい方法が発表された。これをうけて「日本歯科医師会の対応」が柳川日本歯科医師会常務理事より報告された後、活発な質疑がおこなわれた。しかしながら、これらの方法はすべて元になるデータがあって初めて利用できるもので、ベースとなる生前の治療記録の収集およびデータベース化が不可欠で、今後検討しなければならないとの結論であった。

次回大会は、兵庫県歯科医師会主管での開催が決定され閉会した。

(岡山県警察歯科医会 常務理事 松本浩一)



「支部・本会連絡協議会」開催報告

12月19日(土)18時より、本館5階大ホールに於いて「支部・本会連絡協議会」が開催されました。本会執行部18名、各支部より支部長20名、専務理事19名が参加され、藤井副会長の司会で、活発で迅速な会議が行われました。

1. 会長挨拶

レセプトオンライン化に関しては、平成27年3月までの5年間に何があるか分からない状況ですので、慌てることなく腰を据えて構えていてください。コストや価値観の問題がありますので、来週のレセプトオンライン説明会においていくつかの選択肢を提示させていただきますので、是非支部の先生方にその旨をお伝えください。



2. 報 告

(各部報告)

・眠れる歯科衛生士サポート委員会について

慢性的な歯科衛生士不足解消の手段として県内4歯科衛生士学校及び県衛生士会の協力のもと、「眠れる歯科衛生士サポート委員会」を立ち上げ、結婚・育児で家庭に入ったままの歯科衛生士さんたちの現役復帰をサポートする。H21年度中になるべく早く実施予定、詳細は会報で報告。

・台風9号豪雨被害に関する確認のお願い

・レセプトオンライン化について

12月25日 PM7:30～ レセプトオンライン化対策説明会（岡山プラザホテル）を開催。支払基金、日歯担当者によるレセック説明、NTTデータの担当者および本会より説明。

・会費未納会員の退会処分について

・訪問診療推進事業について

来年度、ポスター作成し会員へ配布予定

・学術部「2月21日、学術集談会」の案内

歯内療法の講演・実習を予定

・公衆衛生部「今後の予定」

H22年 2 月11日 学校歯科医基礎研修会

H22年 2 月28日 メタボ対策研修会

H22年 3 月14日 脳卒中医療連携研修会 それぞれ開催予定

・社会保障部「支部講習会CHANGE」総括

県歯主催の社保支部講習会アンケートおよび支部長アンケートの報告

・岡山県歯科診療報酬について

H 21年度中国 5 県診療報酬等諸率平均表

岡山は1件当たりの点数が本人 4 位，家族 5 位で従来通りの位置付け

社保＋国保＋後期高齢者の医療費の比較

H 21年度はH 20年度に比べて総点数は順調に伸びているので，資料を確認してほしい

・医療管理部「2 月28日，医療安全講習会」の案内

H 22年 2 月28日 第 2 回医療安全講習会を総合福祉会館で開催予定（メタボ対策研修会と併開催）

・学院「入試及び就職状況」

H 22年 3 月卒業予定者の就職内定状況43名中31名内定（12月19日現在）

一般入試（1 月23日および 3 月 3 日）を予定

・総務 経営実態調査に対する「廃冠」に関する質問

経営実態調査を実施した中で、『日歯が提唱した「廃冠を寄付」のイベントをどのように決めたのか，それに岡山県歯が関与しているのか』という質問があったが，これは日歯が独断で実施したものであり県歯は関与していない。

（その他）

・役員報酬に関する記載予定について（倉敷支部）

3. 協 議

1) 本会定款一部変更（案）について

・総会への委任状ハガキ協力をお願い

・H 21年 9 月に代議員会で県歯役員の役員報酬の原案が特別検討委員会より答申され，協議の結果，執行部で議案として次期代議員会で上程されることになった。執行部で協議の結果，原案通りの議案として上程したいと考えているが，これに伴い定款の改定が必要となった。

(協議内容)

- ・ 県歯定款第33条で役員報酬の金額についての規定(内規)を改定案へ組み込んでいなかった。金額については代議員会で承認後、検討するつもりであったが、必要なら理事会で検討する。
- ・ 県歯定款第30条の変更になっていない部分の文言については、長い間採用している部分ではあるが、理事会で訂正を含めて検討する。

4. 質 疑

・ 平成22年 4 月保険改定に向けて (玉島支部)

1. 社保の要望・働きかけは日歯でいいのか、それとも厚労省か？
2. 点数改定と合わせて一部負担金の引き下げを要望していただきたい。各地域でどうなっているのか？
3. 行政への対処法・アドバイスは？

(回答)

1. 岡山県歯で社保要望書を作成し、日歯社保委員会へ提出。これが中医協でどのように議論されるのかは不明。
2. 一部負担金の自治体補助により治療を積極的に行えるので医院の点数アップにつながる。

各自治体の取り組みは以下の通り

赤磐市：12月より中学生まで無料

和気町：赤磐市に先行して4月より中学生まで無料

備前市：小学生まで無料

真庭市：10月より中学生まで無料

新見市：4月より中学生まで無料(市長の公約)

3. 各自治体が独自に医療補助を実施しているので支部単位でまとめるのは困難、それぞれの自治体へ個別の陳情が必要。

・ 歯科衛生士の診療補助行為 (新見支部)

当支部へ歯科衛生士法の改定に関して陳情書の要請が来ているが、県歯の対応を見て対処したいと考えている。見解をお尋ねしたい。

(回答)

歯科衛生士ライセンスの見直しは行われたが、診療補助行為の見直しは行われてない。診療の中から絶対的歯科医療を除いたもので、医療行為の危険性、歯科衛生士の持つ経験・研修を考慮に入れて、歯科医師の指導の下で診療補助行為を行うというグレーな取り扱いとなっている。歯科衛生士は歯科診療の場では看護師と同等の取り扱いをする。つまり歯科医師法の下に

歯科衛生士法があると認識している。以上のことから日歯は特段の対応を行わず、歯科衛生士法を改正していく気はない。県歯もこれに準じた対応である。

・公益法人改革について（岡山支部）

岡山県歯は公益社団法人と一般社団法人のどちらの選択を考えているのか。新社団法人における各支部の取り扱いはどうなるのか。

岡山市歯はH25年4月発足の新執行部より一般社団法人として活動していきたいと考えており、残る3年間で行わなければならないこととタイムスケジュールについてご教示願いたい。

（回答）

法人改革については慌てることはない。公益社団法人のメリットはステータスと税法上の優遇のみであり、それ以外は一般社団法人で可能。まず一般社団法人になり、その後考えればよいのではないか。役員選出方法についての改正案を岡山市歯へあてはめればよい。この法人改革についても今後どうなるのか不透明だが、支部については全部独立していただくなくてはならない。それぞれが何らかの法人形態をとらないと、現行の支部形態をとれなくなる。

・支部編成について（吉備支部）

支部長をはじめとする支部役員は支部内が複数の行政地区にわかれており、大変な思いをしている。基本的には支部の編成を行政地域と一致させたいが、このままでよいのか。県歯の見解は如何に？

（回答）

地区割のみで所属行政を決めることは実務的に難しいうえに、入会金や年会費をどのようにクリアしていくのかも不透明。そうすると県歯が各支部へ提言することも可能だが、当該支部の中、あるいは近隣の支部を含めてその方向性についての話し合い、コンセンサスを持つことが必要と考える。

・代議員会等の資料、県歯書庫への掲載のお願い（和気支部）

（回答）

非常に多くの情報が氾濫している中で、県歯は会員へは会報・広報の別冊などわかりやすい形で情報伝達を行っている。緊急性のある情報についてはFネコ、Eメールを使用している。会員への情報はこのような形で伝達を行っていることをご理解いただきたい。

・公益法人改革における任意団体の扱いについて（都窪支部）

3年後法人改革が行われると、各支部は「任意団体のままではその扱いがよくない」と日歯広報にあるが、それを踏まえて各支部は社団法人として独立しなければならないと理解してよいのか？

(回答)

各支部が任意団体のままでいると県歯の支部という位置づけとなり支部長という役職が作れない。また支部の会計、事業について県歯が一括して報告しなければならない。つまり任意団体のままでは支部の存在価値がなくなってしまう。H 25年までにはっきりとした形（任意団体 or 社団）を県歯で提示するので、その方向で支部はならしてもらいたい。県下の全支部が独立してもらうのがベターである。

・支部入会金及び年会費に関する支部長会議開催のお願い（倉敷支部）

支部では入会金が高いことで非会員が出ることが問題となっている。県歯で指導すべき問題ではないと説明されたが、「各支部はどのような基準で入会金が決められたのか？ また今後入会金を変更することを考えているのか？」を支部長会で説明していただきたい。

(回答)

入会金問題は県歯主導ではできないが、そのお手伝いはさせていただく。もし全20支部の支部長間で同意ができるようであれば呼びかけを行う。

5. 閉 会（黒住副会長）

レセプトオンライン化説明会 開催報告

昨年暮れの12月25日(金)に岡山市内のプラザホテルにてレセプトオンライン化についての最新情報を含めた県歯主催の説明会が開催された。レセプトオンライン化請求については日歯を始め医療関係団体は手上げ方式を一貫して訴えてきたが、11月の省令改正に伴い完全義務化の方向が若干緩んだ。説明会の内容は、今回の省令改正やレセコン・ソフトウェアを購入する際の助成金について岡山県社会保険支払基金より説明があった。次いで日歯より開発中である「レセック」についての説明がされ、最後に県歯より今後の対応や必要経費についての解説を行った。会場は全会員の約半数の出席者で埋め尽くされ、会員のオンライン化に対する意識の高さが窺われた。しかしながら、今後の流れは未だ流動的であり、今後の情報によく耳を傾け、あせらず対応する事が肝要ではなかろうか。

レセプトオンライン化相談窓口のご案内

オンライン化に関するご質問は、県事務局までお問い合わせください。

TEL 086-224-1255 FAX 086-224-8561

E-mail okakensi@po9.oninet.ne.jp

オンライン化対策特別委員会

Monthly Dental News Review (66)

平成21年

12月 11日 (金) ▶診療報酬改定での意見具申

「提案拒否は大変遺憾」 中医協診療側委員が声明

中医協診療側委員の7人は9日、中医協総会終了後に緊急会見を開き、平成22年度診療報酬改定で厚労相への意見具申が出来なかったことについて「我々の提案が拒否され、大変遺憾」との声明を発表した。

15日 (火) ▶医療機関の倒産49件

帝国データバンク調べ 歯科は14件

医療機関の倒産件数と負債額推移 (負債額単位: 百万円)

	病院		診療所		歯科診療所	
	件数	負債額	件数	負債額	件数	負債額
2005年度 4～9月	2	1,315	4	1,970	4	294
10～3月	5	18,050	11	3,042	2	150
2006年度 4～9月	1	4,325	8	1,924	5	1,555
10～3月	11	19,700	7	1,860	7	891
2007年度 4～9月	8	18,618	10	3,960	4	1,172
10～3月	3	2,102	10	4,653	5	270
2008年度 4～9月	3	5,100	9	2,775	4	970
10～3月	4	8,084	11	2,670	9	1,796
2009年度 4～9月	7	13,245	16	7,756	7	740

平成21年の全国の病院、歯科診療所等の医療機関の倒産件数が11月末時点で49件に上り、平成17年度以降で最悪となるのが帝国データバンクの集計で分かった。一般診療所が26件で最も多く、次いで歯科診療所の14件、病院の9件。負債総額も27.5億1,500万円、前年度の21.3億9,500万円をすでに上回っている。

21日 (月) ▶歯科医師数9万9426人、2.3%増

平成20年12月末 2年後の10万人超え確定

平成20年12月末の歯科医師数は9万9426人で、2年前と比較して2228人、2.3%の増加、人口10万対の歯科医師数は77.9人と1.8人増えた。厚労省が17日に発表した「医師・歯科医師・薬剤師調査の概況」で分かったもの。

歯科医師数の年次推移 各年12月31日現在

	歯科医師数(人)	増減率(%)	人口10万対(人)
昭和57年(1982)	58,362		49.2
59年('84)	63,145	8.2	52.5
61年('86)	66,797	5.8	54.9
63年('88)	70,572	5.7	57.5
平成2年('90)	74,028	4.9	59.9
4年('92)	77,416	4.6	62.2
6年('94)	81,055	4.7	64.8
8年('96)	85,518	5.5	67.9
10年('98)	88,061	3.0	69.6
12年(2000)	90,857	3.2	71.6
14年('02)	92,874	2.2	72.9
16年('04)	95,197	2.5	74.6
18年('06)	97,198	2.1	76.1
20年('08)	99,426	2.3	77.9

24日 (木) ▶診療報酬歯科2.09%増

全体のプラス改定は10年ぶり

長妻昭厚労相は23日、午後4時半から緊急会見を開き、平成22年度診療報酬改定で診療報酬本体を1.55%引き上げること、藤井裕久財務相と合意したと発表した。内訳は内科1.74%、歯科2.09%、調剤0.52%。また薬価等の引き下げを含めた全体の改定率はプラス0.19%。診療報酬全体のプラス改定は平成12年度改定以来10年ぶり、歯科改定率が医科を上回ったのは昭和53年度改定以来、実に32年ぶりのこと。今後の焦点は、中医協での具体的な点数配分に移る。

25日(金) ▶「改定率高く評価」

大久保日歯会長緊急会見で見解

平成22年度診療報酬改定で歯科診療報酬本体の2・09%引き上げが決まったことを受け、日本歯科医師会の大久保満男会長は24日、緊急会見を開き、「高く評価する」と述べた。

むし歯(う歯)の者の割合の推移

(単位:%)

区 分	昭和54年	平成元年	平成11年	平成21年
幼稚園				
計	89.1	80.9	67.0	46.5
処置完了者	10.5	28.2	25.1	18.8
未処置歯のある者	78.6	52.7	41.9	27.7
小学校				
計	94.8	90.3	80.8	61.8
処置完了者	17.7	35.4	38.9	30.3
未処置歯のある者	77.0	54.9	41.8	31.5
中学校				
計	94.5	90.4	80.1	52.9
処置完了者	31.7	41.4	44.5	28.8
未処置歯のある者	62.8	49.0	35.5	24.1
高等学校				
計	95.9	94.2	86.5	62.2
処置完了者	29.8	46.0	50.7	34.7
未処置歯のある者	66.1	48.2	35.8	27.5

▶12歳児のう蝕本数1.37

文科省の学校保健統計調査

12歳(中学校1年生)の永久歯の1人平均むし歯数は1・37本で、前年度より0・14本減少し、過去最低となった。文科省が発表した「平成21年度学校保健統計調査」によると、喪失歯数は0・03本で前年度より0・01本増え、むし歯との総計は1・40本となっている。むし歯のうち処置歯数は0・87本、未処置歯数は0・49本でそれぞれ0・09本、0・06本減った。

12歳の永久歯の一人当たり平均むし歯(う歯)等数
(単位:本)

区 分	昭和54年	平成元年	平成11年	平成21年
計	4.75	4.30	2.92	1.40
喪失歯数	0.05	0.04	0.04	0.03
むし歯				
計	4.70	4.26	2.88	1.37
処置歯数	3.35	3.05	2.09	0.87
未処置歯数	1.35	1.21	0.79	0.49

平成22年

1月6日(水)

▶20年度保険医療機関指導・監査実施状況 歯科の取消は17件

返還金額は2億7千万円

平成20年度に国が指導及び監査により歯科保険医療機関に返還を求めた診療報酬は2億7008万6千円で前年度と比較して5割近く減少した。(略)
また、歯科保険医療機関の取消は17件、保険医の取消は26人で、歯科の医療機関取消14件、保険医取消13人、保険薬局の取消2件、薬剤師2人と比較すると、歯科の処分量、人数ともに多い。

8日(金) ▶国保組合の国庫補助厚労省が改善指導へ

「入院無料化、国民の誤解招く」と指摘

医師、歯科医師、薬剤師、建設業など165の国民健康保険組合のうち、一部負担金の償還払い後の実質的な自己負担について、入院を無料にしている組合が18あることが6日、厚労省の調査で分かった。うち歯科医師国保は4組合。同省は「国庫補助を受けているにもかかわらず無料にするのは国民の誤解を招く」として、改善指導を行う考えだ。(略)

14日(木) ▶22年度診療報酬改定

厚労省が骨子案提出

在宅歯科医療の推進など盛り込む

平成22年度診療報酬改定の具体的な点数配分の作業に向けて厚労省は13日、改定率決定後、初めて中医協を開き、改定の骨子案を提示した。歯科にかかわるものでは、障害者歯科治療の評価や在宅歯科医療の推進、歯周疾患など歯科固有の技術などが盛り込まれた。

第 8 回 社会保険部検討委員会報告

平成21年12月12 日(土) 15:00～18:00

1. 報 告

- 1) 11月新入会員 2名
- 2) 中国四国厚生局岡山事務所へ出向 11月12日(木) 伊丹常務理事, 小林理事, 西岡理事
- 3) 個別指導 11月18日(水) 丸の内会館 2 医療機関
- 4) 岡山県長寿社会対策課と面会 11月19日(木) 伊丹常務理事, 小林理事, 西岡理事
- 5) 「2009年11月 支部社保講習会」小委員会 11月21日(土)
- 6) 岡山地方社会保険医療協議会 新規・更新医療機関なし
- 7) 支払基金幹事会 11月24日(火) 酒井会長

平成21年 9 月診療分

- ・前年同月対比 支払額: 94.0% 件数: 97.1%
- ・前 月 対 比 支払額: 91.5% 件数: 90.3%

平成21年 7 月診療分レセプト 1 件当たりの平均点数

- ・本人 岡山県 1,356.8点 全国平均 1,353.9点
- ・家族 岡山県 1,046.6点 全国平均 1,092.2点

- 8) 2009年11月 支部社保講習会 11月25日(木)～12月 9 日(水) 20支部
- 9) 社保相談窓口報告
- 10) 国保審査委員会報告

平成21年 7 月診療分レセプト 1 件当たりの平均点数

- ・岡 山 県 国保 1,423.1点 後期高齢者 1,664.6点
- ・前年同月対比 国保 99.3% 後期高齢者 100.1%

2. 行事予定

- 1) オンライン化対策特別委員会 12月15日(火) 20:00 西岡理事
- 2) 個別指導 12月16日(水) 14:00 薬業会館 8 医療機関
- 3) レセプトオンライン説明会 12月25日(金) 19:30 岡山プラザホテル
- 4) 第 9 回 検討委員会 平成22年 1 月16日(土) 16:00
- 5) 新入会員社保研修会 平成22年 1 月16日(土) 19:00 出席予定 7 名

3. 協 議

- 1) 請求上留意すべき事項について
- 2) 「支部社保講習会 Q & A」について

報 告

学 術 部

◎平成21年度四国地区生涯研修セミナー（徳

島）：毛利，小野

12月6日(日)

◎第10回正副委員長会

12月21日(月)

1. 第137回学術集談会：出席状況，プログ

ラム作成，MonthlyContents抄録掲載，

実習内容検討

2. 救急薬品解説書，フローチャートにつ

いて

3. 図書の購入について

4. H22年度日歯生涯研修セミナー開催日

について

平成22年10月31日(日)

5. 来年度倉敷健康フェア開催について

平成22年6月6日(日) くらしき健康福祉

プラザ

6. 平成22年度岡山県生涯研修セミナー，

第138回学術集談会について

岡山県医療連携体制推進研修会のご案内

急速に高齢化が進み医療は大きく変化してきています。今後，ますます多職種が連携，協働して医療から暮らしを支える時代になってきます。そして「かかりつけ歯科医」に在宅診療や口腔ケアを希望される方が多くなると考えられます。多くの会員の先生方に出席していただき，医療連携，歯科往診などについて研修していきたいと思っております。

日 時：平成22年3月14日(日) 10:00～12:30

会 場：岡山県歯科医師会館 5階 大ホール

(第1研修)「備前保健所圏域における医療連携の現状」

講師：公衆衛生部副委員長 角谷 真一

(第2研修)「歯科往診について」ー開業医の30年を振り返ってー

講師：尼崎市開業 村内 光一 先生

平成21年度生涯研修セミナー（徳島会場：12月6日）に参加して



徳島県歯科医師会会館にて開催された、平成21年度生涯研修セミナーに毛利理事と参加しました。今年の生涯研修セミナーの特徴は、日歯の江里口常務理事の開会のご挨拶の中にもあったように、日歯が初めてインプラントによる咬合再建を取り上げたことだと思います。68,000人の日歯会員に11,000人のインプラント学会員がいるそうで、インプラントに対する注目度の高さがうかがえます。しかし、商業ベースのセミナーが先行し、問題や混乱もでているようです。そのため講師を

インプラントの臨床に実績のある大学関係者にしぼって選択されたとのことで、一般会員がインプラントに対する幅広い知識を持って、診療の中の位置付けに役立てて欲しいという日歯の思いが強く伝わりました。

個人的には広島会場に続き2回目のセミナーでしたが、前回の講師がお二人とも口腔外科の先生で、内容に重なるが多かったのに対し、今回は口腔外科と補綴と異なった立場の先生による講演だったので興味深いセミナーでした。

午前の外科系の先生は「インプラント治療が盛んになった背景」について説明されたのちに、「問題症例の実態」として、他院でインプラント治療をうけた後に問題をかかえて来院された患者について分析し報告されました。その後インフォームドコンセントを含めた治療の流れについてと、CT診査の重要性和盲点についてお話しされました。最後に手術時の「出血」「知覚麻痺」「上顎洞内への迷入」などのトラブルについて詳しく説明されました。

また、午後からは補綴の先生が、有床義歯との併用を中心にインプラントの役割を述べられました。まず、安定した咬合支持の確立と欠損部拡大の防止が最も大きな利点だと説明されました。特徴的だったのは、多数歯欠損におけるインプラント・オーバーデンチャーの利用でした。正中部に1本から始め2, 3, 4, 5本と増やしていく考え方で、また条件が悪くなった場合は逆に減らしていく対応で設計する必要があるそうです。少数歯の場合は、遊離端義歯を、遠心にインプラントを埋入することで中間欠損化をはかり、遊離端欠損とすれ違い咬合を作らないことを目的にしています。

徳島県でのセミナーに参加して、中・四国の一体感を感じました。これからますます連携が必要になると思います。そのなかで、岡山県としては立地条件の良さをいかした役割分担の必要性を考えるいい機会でした。

（小野総一郎）

財団法人8020推進財団 学術集会 第7回フォーラム 8020 に参加して

平成21年12月12日(土)日本歯科医師会館にて上記大会が開催された。本会より平岩理事と池田が参加した。最初に、財団法人8020推進財団理事長の大久保満男 日本歯科医師会会長が挨拶された。その中で「8020運動が20年以上経って国民に浸透し認知されてきた。8020の達成率が50%を超えたら目的を達成したと言っていいのではないか。これから新しい8020運動を展開していかなければならない。残存歯数が多いほど健康度が高いこと。歯を喪失した場合、補綴処置を確実に行うこと。超高齢化社会になり在宅歯科診療をもっと行っていかなくてはならない」と強調されていた。



大久保日歯会長

次に、財団指定研究発表があった。口腔と全身の健康に関する研究では、川口陽子 東京医科歯科大学教授が、喫煙者と過去喫煙者は非喫煙者と比較して、現在歯数は約2歯少なく、現在歯数が20歯未満となるリスク（8020を達成できなくなるリスク）は約2倍高かった。また、喫煙本数、喫煙年数が増加すると、現在歯数は減少する傾向が認められ、現在歯数が20歯未満となるリスクは上昇していた。喫煙しないこと、また喫煙している場合には21年以上禁煙することが歯を維持し、8020を達成するために重要であることが明らかになった。入院患者に対する包括的口腔管理システムの構築に関する研究では、寺岡加代 東京医科歯科大学教授が、実践の場が病棟であれ地域であれ、医科との連携なくしては達成できないことから、地域医療全体の枠組みのなかで検討する必要がある。したがって医療政策の動向を見据え、その時々で歯科の果たすべき役割が何かを問い直し、それに沿った方向へ舵をきりながら進めなければならない。2型糖尿病患者と歯周病との関連研究では、佐藤聡 日本歯科大学新潟生命歯学部教授が、2型糖尿病患者間においても条件の違いにより歯肉溝、または歯周ポケットより検出されるI



L-1 β の検出量に差が認められたことは、今後の歯周病と糖尿病との研究内容に大きく影響するものと思われる。また今後は、継続的な検査を行い日本国内における大規模な疫学調査ならび簡易的、非観血な糖尿病検査の指標の構築に発展させていくことが望まれる。

その後、住民参加の新「8020運動」の展開で基調講演、実践報告があった。内容は、

平成20年度の新潟県の12歳児一人平均むし歯は0.88本で9年連続日本一を達成した。昭和55年、12歳児の90%以上がむし歯をもち、一人平均むし歯5本以上であった当時、子どものむし歯予防に重点を置き、新潟県歯科医師会、子どもの歯を守る会、県教育委員会等の協力の下「むし歯半減10か年運動」を開始、フッ化物利用をはじめとした総合的なむし歯予防施策に取り組んできた結果、現在ではむし歯が5分の1以下に激減した。こうした歯科保健関係者の確固たる信念と熱意に支えられ、活動の一つの結実として、平成20年7月、新潟県歯科保健条例が制定された。

最後に、歯科医師会、行政、教育関係者、大学、企業、出版社など多職種の方によりそれぞれの立場でパネリストとフロアーで活発なディスカッションが行われた。「8020運動」が20年以上経過した。これから、我々は、地域にあった新「8020運動」を展開していかなければならない時期が来ているのではないだろうか。

(理事 池田泰章)

岡山県歯科保健優良校等表彰式



平成21年12月5日、県歯5階大ホールにおいて岡山県教員委員会・岡山県学校保健会ご出席のもと平成21年度岡山県歯科保健優良校・園・高等学校歯科保健推進校並びに岡山県歯科保健図画ポスターコンクール表彰式が開催されました。

開会挨拶の中で酒井会長は「子供が感じる肌感覚で口の大切さを感じ、こういう場で表彰されることにより自信、誇り、活力になり持って子供の健康の維持増進に貢献したい」と挨拶されました。

歯科保健優良校・園・高等学校歯科保健推進校表彰について審査経過報告があり、小学校は14校、中学校は3校、特別支援学校は2校、幼稚園は4園、高等学校が1校選出されました。また、歯科保健図画ポスターコンクールについて応募校は小学校88校、中学校11校、応募総数1,093点であった。審査において丁寧で自分らしい発想が重視され、特選は小学校各学年より1点、中学校より1点の計7点、入選は小学校12点、中学校3点の計15点、佳作は小学校13点、中学校13点の計26点が選出されました。

続いて表彰状並びに賞品の授与が行われ、黒住副会長の閉会挨拶で滞りなく終了いたしました。

(恵谷潤三)

「オオクワガタと私」

岡山支部 高 宮 努

私は幼年時代、生き物が好きで色々な生き物を飼育しておりました。中でもカブトムシやクワガタは捕まえるとクラスのヒーローになれて、夏休みは毎日のように早起きをして近所の山に捕まえに行ったものです。また、両親にせがんで買ってもらった昆虫図鑑も穴の開くほど眺めていたものです。その中でもオオクワガタは一度も捕まえたことがなく、虫捕りに行く子供達のあこがれであったと思います。実際、採集に慣れた大人でも1シーズンに1頭も捕れないことがあるほどで、子供が捕まえるのは宝くじに当たる位のことであります。それから私も中学、高校、大学と進級して歯科医師として日々を過ごしております。子供にも二人恵まれ、長男がカブトムシを欲しがるようにになりました。そこで、ペットショップへ行った時に初めて実物を目にしました。子供時代の憧れからか子供にはカブトムシを買い与え、私はオオクワガタを購入しました。家に帰ってパソコンで飼育の仕方などを調べてみると現在はオオクワガタを繁殖させて累代で飼育をかなり簡単にできる事が分かりました。そこから私のオオクワガタ飼育が始まりました。だいたいの流れをこれから説明させていただきます。

まず、親を手に入れたら雄と雌をペアリングさせます。時期は4～5月に行います。これは餌を入れたケースに雄雌を入れておくだけです。昼間餌皿の下に仲良く隠れている様であれば、ほとんどの場合ペアリングは成功しています。次に雌に産卵をさせる為に、クヌギやコナラなどのよく朽ちたホダ木を2～3本おが屑の中に埋め、雌を投入し日の当たらない所に1ヶ月位置しておきます。ホダ木が噛られていればまず間違いなく産卵をしています。次にホダ木に産み付けられた卵、もしくは卵から羽化した幼虫を割り出します。うまく産んでいれば20～30頭の幼虫を割り出すことができます。回収した幼虫は発酵マットというおが屑を発酵させて作ったマットに1頭ずつ入れて1週間ほど保管します。次にこの幼虫を菌糸びんというオオヒラタケやカワラタケなど菌糸を広葉樹のマットに植菌して容器に入れたものに1頭ずつ入れ、だいたい3ヶ月に1回菌糸びんを交換して成虫になるのを待ちます。ここで成虫をいかに大きくするか少しテクニックがいります。温度や菌の劣化状態、びん交換のタイミング等色々あります。私の場合はまだ試行錯誤の段階ですが、昨年はなんとか50頭ほどのオオクワガタを羽化させました。大人の愛好家も近年増えてきているようで、コンテストがあったり、ミトコンドリアDNAを調べて分析したり、また自分のブランドのオオクワガタを作ったりしています。

私も今年はこの個体をコンテストに出して優勝を狙っております！！



次回は 横山尚史 先生（岡山支部）をご紹介します。



岡山県歯科衛生士会からのお知らせ

【研修会のお知らせ】

今年度は、口腔を通じ生涯健康で生活していくための支援活動のひとつとして、対象を県民の皆さんに広げ【県民公開講座】としての研修会を企画しました。

普段ならお誘いする事もできない、ご近所の皆様にも声を掛けて頂き、是非ご参加してください。

県民公開講座を開催します！

日 時 平成22年2月11日(木・祝) 13:30~16:00

場 所 岡山県立図書館 多目的ホール

岡山市北区丸の内2-6-30 TEL:086-224-1286 (代表)

内 容 ①笑いの医力 一輝く笑顔でイキイキ元気—

講師：滝川 雅之 先生 / 緑風会 ハロー歯科院長 (岡山市大福)

日本笑い学会所属 岡山笑わん会 支部会長

②いきいき健口長寿のすすめ

講師：小橋 美由紀 (歯科衛生士) / (社)岡山県歯科衛生士会

分 野 基本研修・リフレッシュコース e.成人期歯科保健分野 (日本歯科衛生士会生涯研修：2単位)

参加費 無料 (DH会員・会員外・一般の方すべて無料。お誘い合わせの上是非ご参加ください！)

お願い 歯科衛生士会員：会員証をご持参下さい。(当日受付可)

講師よりひと言

“芸能人は歯が命！” さて、歯科衛生士にとっては何が命でしょうか？

専門知識・技術と熱いハート、素敵な笑顔とコミュニケーション... 沢山のキーワードが思い浮かんだことでしょうか。本講演では、皆様の笑顔を輝かせ、心身ともに良い効果を与えてくれる“笑いの医力”について、楽しく学んでいただけたら幸いです。

滝川雅之

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

○印 開館予定 ×印 閉館予定

2月	7日(日)	11日(木・祝)	14日(日)	21日(日)	28日(日)
	×	○	×	○	×
		10:00~13:00		12:30~17:00	
3月	7日(日)	14日(日)	21日(日)	22日(月・祝)	28日(日)
	×	○	×	×	○
		10:00~13:00			10:00~15:00

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

岡山大学公開講座 摂食・嚥下リハビリテーション従事者研修会 初級コース（第6回）開催のお知らせ

近年、急速な高齢化や社会ニーズの変化に伴い、摂食・嚥下リハビリテーションへの関心が大きな高まりを見せております。そのような中、平成17年に『摂食・嚥下リハビリテーション従事者研修会 初級コース』が開設されました。以降毎年研修会が開催され、毎回150名を超える受講生の皆様にご参加いただきました。

来年度も、当研修会の開催に関して関係者の方々から多くの関心・要望が寄せられていることから、『摂食・嚥下リハビリテーション従事者研修会 初級コース（第6回）』を開催する運びとなりました。つきましては、下記のとおりご案内申し上げます。

目 的：摂食・嚥下リハビリテーションに従事する医療・福祉関係職種の基礎的知識・技術レベルの向上および関係者間でのネットワーク作り

主 催：岡山大学、(社)岡山県歯科医師会、岡山市内歯科医師会連合会、(社)岡山県歯科衛生士会

後 援：岡山大学歯学部第2補綴同門会（鹿朋会）

実施機関：岡山大学病院 特殊歯科総合治療部、補綴科（咬合・義歯）

実施会場：岡山大学病院 臨床第一講義室（予定）

日 程：平成22年4月14日～7月28日（全9コマ）19：30～21：00

講 演：①4／14 総論（初回のみ19：00～開始） 椿原彰夫教授（川崎医科大学リハビリテーション科）
皆木省吾教授（岡山大学病院）

②4／28 脳血管疾患、神経・筋疾患と摂食・嚥下障害 出口健太郎先生（岡山大学病院）

③5／12 摂食・嚥下障害と評価 石田 瞭先生（東京歯科大学）

④5／26 摂食・嚥下リハビリテーションの実際 村田尚道先生、有岡享子先生（岡山大学病院）

⑤6／2 口腔ケア 松尾敬子先生（国立病院機構 岡山医療センター歯科）

⑥6／16 栄養の考え方 森光 大先生（あいの里クリニック）

⑦6／30 食環境・ポジショニング 舟木美砂子先生（アイ・ソネックス株）

⑧7／14 リスク管理・胃瘻・終末期医療 梶谷伸顕先生（岡山療護センター）

⑨7／28 訪問歯科における摂食・嚥下リハの実際 村内光一先生（尼崎開業）

受講資格：摂食・嚥下リハビリテーションに従事、あるいは関心のある方（定員150名）

受 講 費：4,500円

（岡山県/市歯科医師会会員：無料、岡山県歯科衛生士会会員：1500円）

お申し込み：下記HPより申込書をダウンロードいただくか、氏名・ご職業・ご住所・電話番号・メールアドレスを明記の上、4,500円分の郵便為替を添えて下記まで郵送ください。

歯科医師会、歯科衛生士会会員の方は、その旨も明記の上、郵送・FAX・メールにてお申し込みください。

歯科衛生士会会員の方の受講費は当日徴収いたしますので郵送されないようお願いします。

お申し込み期間：2月1日～3月31日

送付・お問い合わせ先：岡山大学病院 特殊歯科総合治療部 第一総合診療室 担当：有岡・後藤

〒700-8525 岡山市北区鹿田町2-5-1

Tel&Fax：086-235-6823（医局）E-mail：gmd421111@s.okayama-u.ac.jp

詳細は 特殊歯科総合治療部ホームページ<http://www.dent.okayama-u.ac.jp/1sougou/Clinic.html>もご覧ください

お知らせ

平成22年 1 月

保 険 医 療 機 関 開 設 者 様

中国四国厚生局岡山事務所

酸素の購入価格に係る届出について

保険医療機関における酸素の費用については、「酸素及び窒素の購入価格」（平成2年3月厚生省告示第41号）等に基づき、審査支払機関に対し請求することになっており、毎年指定期日までに地方厚生局長に届け出る取扱いとなっています。

平成22年4月から平成23年3月までの1年間の請求に用いる酸素の単価等について、届出書（別紙様式25）を作成し、**平成22年2月15日**までに中国四国厚生局岡山事務所あて提出してください。

作成する届出書及び記載要領につきましては、中国四国厚生局ホームページ（<http://kouseikyoku.mhlw.go.jp/chugokushikoku/index.html>）をご参照ください。

また、インターネット環境にない保険医療機関におかれましては、ご面倒ですが下記問い合わせ先へご連絡ください。別紙様式25及び記載要領を送付いたします。

なお、酸素の購入実績等がない場合は、届出書の提出の必要はありませんので念のため申し添えます。

問い合わせ・提出先

〒700-0907

岡山市北区下石井1-4-1 岡山第2合同庁舎11階

中国四国厚生局岡山事務所

TEL 086-239-1275

医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について

標記について、岡山県保健福祉部施設指導課長より通知がありましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

平成22年度

第 1 回 申 請 書 **提出期限** **平成22年 4 月23日(金)**

事前相談用申請書 **提出期限** **平成22年 2 月26日(金)**



訃

報



故 的場 勝 先生

満 88才（平成21年12月23日ご逝去）

岡山市北区大供表町14-1



故 木庭 茂 先生

満 86才（平成22年1月1日ご逝去）

岡山市北区伊福町1丁目10-14



故 大嶋 春平 先生

満 83才（平成22年1月14日ご逝去）

倉敷市児島赤崎3丁目2-3

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます

会 員 異 動

12月末日現在 正会員数1,047名

◎訂正

山口 威 正会員 P22 岡山支部

診療所・FAX 削除

壺内美保子 正会員 P42 都窪支部

中納 良秀 正会員 P42 都窪支部

西岡 博志 正会員 P42 都窪支部

藤澤 伸彦 正会員 P42 都窪支部

(旧) 〒709-1121 → (新) 〒710-1101

◎退会

三近 光 正会員 P46 瀬戸内支部

◎死亡

木庭 茂 正会員 P11 岡山支部

的場 勝 正会員 P21 岡山支部

大嶋 春平 正会員 P36 児島支部

(P = 会員名簿のページ)

2月の収納金

1. 本 会

- (1) 診療報酬割会費（社保，国保11月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を社保分から控除）

2. 全国歯科医師国保組合

- (1) 収入割，均等割保険料調定額
 (2) 収入割保険料（平成20年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

- (1) 年金拠出金（3月分）
 (2) 福祉共済負担金（3月分）

12月 会の動き

1日	社保支部講習会（笠岡）	10日	理事会
2日	編集委員会 社保支部講習会（玉野・吉備・新見） 日学歯 P R 委員会 岡山市歯科医師会忘年会		警察歯科医会ブロック別研修会（北部 津山）
3日	理事会 社保支部講習会（津山・小田・勝英） 岡山産業保健推進センター運営協議会	12日	社会保険部検討委員会 8020推進財団学術集会「第7回フォーラム」 児島歯科医師会忘年会 井原支部忘年会
4日	社保支部講習会（玉島）	13日	九州歯科大学岡山県同窓会平成21年度忘年会
5日	岡山県歯科保健優良校等表彰式 警察歯科医身元確認研修会 都窪支部忘年会 大阪歯科大学岡山県同窓会平成21年度懇親会	14日	岡山大学歯学部教授会忘年会 社保研修会
6日	平成21年度生涯研修セミナー（四国地区 徳島県）	15日	編集委員会 文化事業部会打合せ 第17回日本プライマリ・ケア学会岡山支部学術大会準備委員会
8日	総務部調査事業部会	16日	日学歯 理事会 レセプトオンライン化対策特別委員会
9日	編集委員会 社保支部講習会（和気） 「警察歯科医会ブロック別研修会」資料作成・打合せ	17日	理事会 編集委員会 警察歯科医会ブロック別研修会（西部 玉島）

18日 国保組合 平成22年度保健事業第2回小委員会
レセプトオンライン化対策特別委員会

19日 本会・関連団体役員合同懇談会
支部・本会連絡協議会

21日 支払基金幹事会及び懇談会
学術部正・副委員長会

22日 中国地方社会保険医療協議会岡山県部会
総務部調査事業部会移動委員会
健康おかやま21推進会議
岡山県地域・職域保健連携推進協議会

24日 理事会

25日 レセプトオンライン説明会

2月・3月 本会の予定

2月 1日 編集委員会
3日 日学歯 加盟団体長会議
4日 理事会
国保連合会診療報酬等支払運営委員会
5日 日歯青色申告会全国連合会評議員会
本会学院第2回学院運営協議会
10日 編集委員会
11日 学校歯科医基礎研修会
12日 岡山県医療安全相談連絡協議会
16日 編集委員会
18日 理事会
編集委員会
21日 第137回学術集談会
24日 医療管理部正・副委員長会
26日 都道府県会長会議
27日 本会監事会
予算決算特別委員会
医療安全研修会打合せ会

28日 平成21年度医療安全研修会・生活習慣病対策推進研修会

3月 1日 編集委員会
4日 理事会
10日 医療管理部正・副委員長会
11日 理事会
編集委員会
日歯代議員会（～12日）
18日 理事会
編集委員会
23日 編集委員会
24日 日本学校歯科医会第76回総会
25日 理事会
平成21年度岡山大学歯学部謝恩会
28日 第156回定時代議員会
第124回定時総会

2月・3月 支部の予定

2月2日 岡山支部第3回評議員会

4日 津山支部定例会

5日 児島支部理事会

6日 岡山支部第196回学術臨床放談会

7日 瀬戸内支部ランチ（長船ゆめトピア）

9日 新見支部理事会

12日 岡山支部第20回理事会

13日 玉島支部訪問健診ケアフォーラム

17日 真庭支部理事会

18日 小田支部勉強会

22日 津山支部理事会

26日 岡山支部第21回理事会

倉敷支部定例理事会

27日 新見支部総会

3月4日 津山支部定例会，定時総会

7日 和気支部総会，懇親会

8日 児島支部総会

9日 新見支部理事会

12日 岡山支部第22回理事会

17日 岡山支部第100回定時総会

18日 倉敷支部平成21年度定時総会

小田支部勉強会

21日 岡山歯科技工専門学院第35回卒業式

24日 津山支部理事会

26日 岡山支部第23回理事会

倉敷支部定時理事会

玉島支部臨時総会

* こちら編集室 *

* 虫明 「電子レセプト請求」 *

徹 電子レセプト請求についての概要が判明した。免除や猶予などがあることについては一安心といったところである。しかし，その導入にあたってはいろいろな問題をクリアしていく必要がある。例えば，レセコン。ソフトウェアの使いやすさやサポートの体制，コストなど考えることはたくさんある。また，手続きの問題もある。どうするか，いつ導入するか，慎重に検討すべき問題である。今は，自分なりの方針を決めてしばらく静観することが正解のようである。そして，導入するときにはしっかりと準備しトラブルのないようにしたい。

日本の保険は、ジャパンが変える。

保険をもっと便利にもっと身近に、もしもの時にお客さまを守る個人用自動車総合保険「ONE-Step」やインターネットによる契約と行き先別にリスクを細分した新・海外旅行保険「off!（オフ）」など。

あったらいいな、をカタチにする柔軟な発想ときめ細やかなサービス。

21世紀、日本の新しいライフスタイルに合った高品質の安心を力強く、ご提供します。



損保ジャパン

株式会社 損害保険ジャパン

岡山支店 営業課
〒700-0913 岡山市北区大供1-2-10 損保ジャパン岡山ビル
TEL:086(225)1045 FAX:086(225)1220

SJ05-12524 (2006.3.1)

損害保険・生命保険の総合コンサルタント



ONE Step

所得補償保険・自動車保険・火災保険
生命保険等 先生方一人一人にあった
アドバイス・提案をさせていただきます。

損害保険主力商品（引受保険会社：損保ジャパン）

- ・岡山県歯科医師会団体所得補償保険（**団体割引30%**）
- ・個人用自動車総合保険（ONE-Step）・火災保険・傷害保険・その他損害保険全般
- *自動車保険・火災保険につきましては、診療報酬から引き去りの集団扱制度をご利用いただけます。（その場合は、集団扱一括割引等により保険料が**通常より約5%割安**になります。）（集団扱契約としてご契約いただけるのは、保険契約者および被保険者が損保ジャパンの条件を満たす場合のみとなります。詳細については取扱代理店または損保ジャパンにお問い合わせください）

THANK YOU



© JAPAN-DA
(SJ 08-11757)

生命保険主力商品（損保ジャパンひまわり生命）

- ・医療保険 健康のお守り（新終身医療保険 医療保険 08）
日帰り入院から保障、**先進医療・三大疾病入院一時金**等付帯可能

損害保険・生命保険ともに詳細については、ご連絡いただけましたらご説明させていただきます。

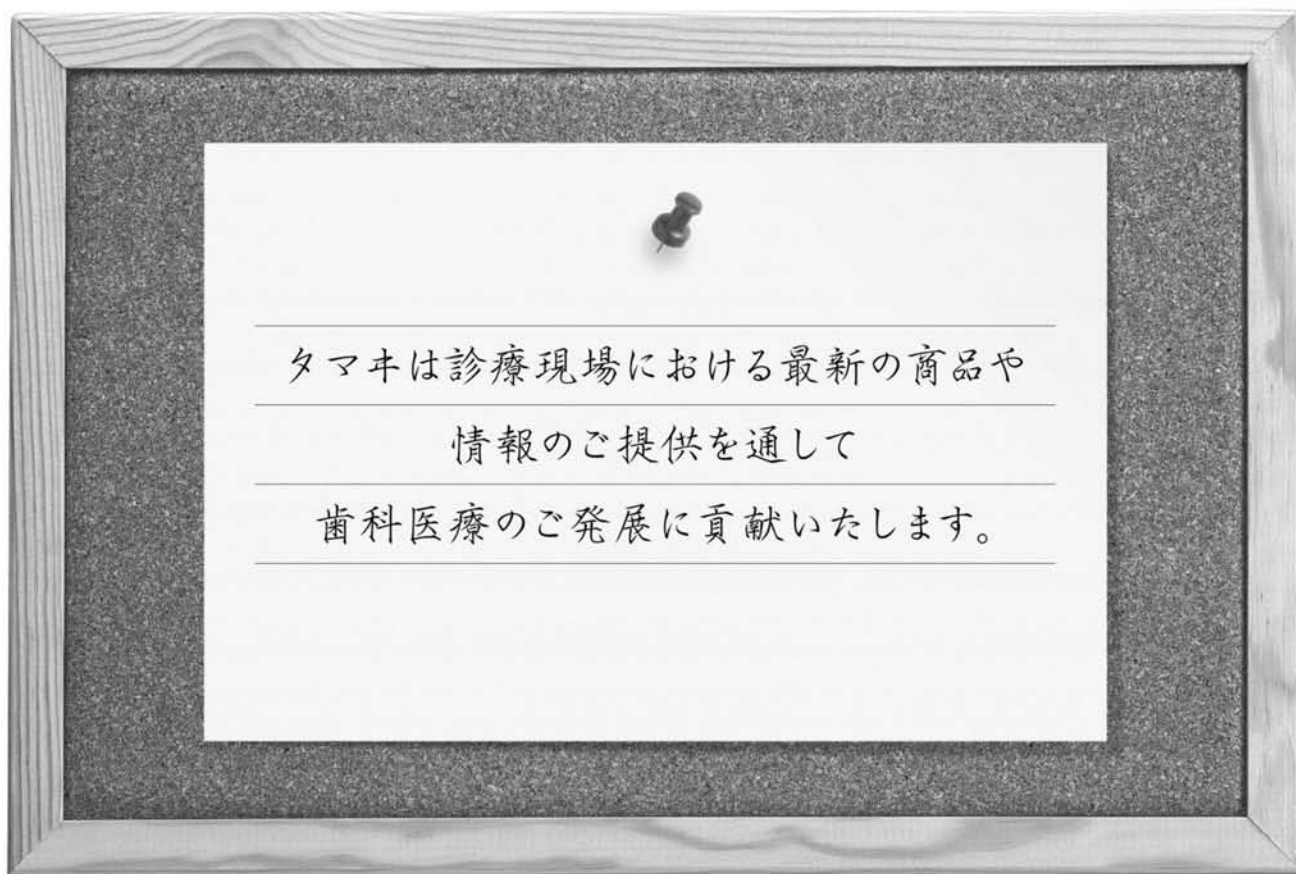
〈取扱代理店〉 株式会社ジャパン保険 岡山

大正6年創業 代表取締役会長 江見昌造 代表取締役社長 木口昌則

〒700-0913 岡山市北区大供1-2-10 損保ジャパン岡山ビル 5階

TEL 086-231-2840（代表） FAX 086-231-2890

URL <http://www.sompojapan-ag.com/a/y-oag/> E-MAIL office@y-oag.com



お客様のご満足がタマ井の最大の願いです。



株式会社 玉井歯科商店

松山店 〒790-0011 松山市千舟町 8-67-8
TEL 089(941)1619 FAX 089(921)4344

高松店 〒760-0073 高松市栗林町 3-4-1
TEL 087(831)4491 FAX 087(833)9222

徳山店 〒745-0071 周南市岐山通り 2-21
TEL 0834(21)0400 FAX 0834(32)4346

下関店 〒751-0875 下関市秋根本町 1-5-33
TEL 083(256)0330 FAX 083(256)0880

米子駐在所 〒683-0805 米子市西福原 9-18-24
TEL 0859(23)3108 FAX 0859(23)3109

広島店 〒734-0014 広島市南区宇品西 3-1-14
TEL 082(251)1911 FAX 082(251)1922

福山店 〒720-0805 福山市御門町 2-4-37
TEL 084(923)5867 FAX 084(923)5874

岡山店 〒700-0925 岡山市北区大元上町 12-19
TEL 086(244)3429 FAX 086(244)3489

松江店 〒690-0044 松江市浜乃木 2-4-27
TEL 0852(27)1916 FAX 0852(27)1972

<http://www.tamadent.com>